

○現行制度の改善又は拡充を求めるもの（拡充を求めるもの）

区分	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 再提案 (· · 第回総会 ; 市)		
種類	<input checked="" type="checkbox"/> 現行制度の改善又は拡充を求めるもの <input type="checkbox"/> 新たな施策の要望又は提案を求めるもの <input type="checkbox"/> 特に市町村への財政支援策等を求めるもの※注 <input type="checkbox"/> その他 () 分野 <input type="checkbox"/> 総務文教 <input type="checkbox"/> 社会環境 <input checked="" type="checkbox"/> 経済 <input type="checkbox"/> 建設
要望先	<input checked="" type="checkbox"/> 国 <input checked="" type="checkbox"/> 県 <input type="checkbox"/> その他	担当省庁 担当部局 名称	農林水産省 農政部
件名	5 老朽化農業用水利施設の基盤整備（改修）事業の拡充について		
提案市	飯山市		
提案要旨	農業用施設の抜本的改修について、国・県による事業拡大と補助率アップなど一層の支援をお願いしたい。		
提案理由	多面的機能を有する水田については、水利施設の老朽化が一斉に進んでおり、抜本的な改修が早急に必要である。老朽化した農業水利施設の改修費用は多額で、市や受益者負担も多額となり、現状制度では整備が進まない。		
現況及び課題等	<p>特に昭和30年代から40年代に整備した水利施設の老朽化が激しく、漏水や揚水機場の故障など多発しており、早急に対応しなければならない箇所が増えている。県営事業等で改修を図っていただいているが、追い付かないのが現状で、今後も改修にはかなりの費用が見込まれる。</p> <p>なお、国で進める地域の農業再生や農地中間管理事業に取り組むうえでも、担い手農業者の負担（改修費用の受益者負担）が大きくなることから、なかなか事業推進が図れない。</p> <p>農地集積を進めることにより、通常の維持管理費用の負担に加え、農業用水利施設の多額な改修費用を担い手農業者が負担することになり、農地集積・規模拡大による担い手農業者の育成に大きな障害となっている。</p> <p>【現状】県営かんがい排水事業（基幹水利施設ストックマネジメント）の補助率　国50%　県25%　地元25%</p>		
関係法令			